

安芸中・高校

同窓会だより

第36号
同窓会事務局発行
H30. 2. 26



ご挨拶

同窓会会長 半田 久米夫

二〇一七年がスタートしました。同窓生の皆様方にはご健勝でお過ごしのこととお喜び申し上げます。今年も昨年に増して安芸中・高校同窓会の活動、運営にご理解・ご協力をお願いいたします。

この一年はどんな年になるのでしょうか。政治・経済・外交と、どれをとっても先行き不透明な状況に変わりなさそうですが、なかでも気懸かりなのは地政学的なリスクです。

世界の「火薬庫」といわれる北朝鮮の動きが特に心配です。敵対するアメリカ・トランプ大統領の対応に目が離せませんが、日本も渦中にあることは言うまでもありません。国内は、年初来、株価の高騰に見られるように経済の回復は順調なようですが、少子高齢化や地方の衰退は激化するばかりです。大きな行政課題となっているものの、解決策に決め手がないのが現状です。

その地方衰退といえば、高知県も例外ではなく、年を追って深刻になっていることはご存知の通りです。

まず人口については、平成元年に八十三万三千人だったものが、同二十九年には七十二万三千五百人と、三十年間になんと十万人あまり減っています。理由は、生まれ

る子どもより死亡する人が多い自然減少で、それは小・中学校の廃校数にも繋がっています。

同じく平成元年に四七九校あった学校が、なんと現在は三〇九校と、児童の生徒の減少は高校生の減少に直結しています。芸西村以東の旧安芸郡内の中学三年生の総数は三百人足らずといわれていますが、ここに室戸、中芸、桜ヶ丘、安芸を含めて四校の県立高校があります。加えて、高知市内の私立高校に進学する生徒もいますので、各高校とも定員を確保するのは大変なことです。

母校の安芸高校も昨年は、従来の一学年の定員一六〇人を一二〇人に減らしたものの、入学した一年生は一〇〇人足らずでした。このため、正木校長を筆頭に文武両道の校風づくりを教育方針の柱に据えて、質の充実と存在感を高めるのに懸命です。

適正な生徒数の確保と学校運営をどう進めるか。そして、安芸高校が「東部の拠点校」として生き残っていくか、私たち同窓生にとっても大いに気になります。

人口減、少子化の流れの中で、教育行政面では高校の統合・再編は大きな課題で、既に水面下で検討されていることでしょう。

成り行きが注目されていますが、同窓会としてはこの際、母校の歴史の重さと誇りを再認識したいものです。

伝統校で、長い歴史の中には素晴らしい人材の輩出があります。節目ごとに発行された同窓会名簿をめくってみますと、それがよく分かります。一例を挙げますと、旧制中学の初期には現在の近鉄特急を大阪から名古屋まで走らせた中心人物といわれる井内彦四郎、影山光一（旧姓岡崎）の両氏。新制高校ではメルボルン五輪の水泳競技で銀メダルに輝いた石本隆氏はよく知られています。旧制中学、女学校、新制高校を含

めて政治・経済・文化・学術分野で活躍した人物は数え切れないほどです。安芸高校に進学してもらうには、もちろん現在の学校の充実・実績が第一であることとはいうまでもありません。しかし、これとあわせて母校の伝統と輝かしい歴史を今の子どもたちや保護者に認識してもらうこ

とが重要です。旧制中学、女学校、新制高校を含めて政治・経済・文化・学術分野で活躍した人物は数え切れないほどです。安芸高校に進学してもらうには、もちろん現在の学校の充実・実績が第一であることとはいうまでもありません。しかし、これとあわせて母校の伝統と輝かしい歴史を今の子どもたちや保護者に認識してもらうこ

平成二十九年 同窓会総会開催される

平成二十九年七月二十二日（土）安芸市ホテルタマイにおいて、本年度同窓会本部総会が開催されました。



安芸中高同窓会総会風景

とも一助になるのではないのでしょうか。同時に、「故郷・安芸」が人材を育む風土であることも誇りのひとつです。財界で名を成した岩崎弥太郎に始まり、明治時代のジャーナリストの先駆者で『臆無情』や『巖窟王』などの著書でも知られる黒岩涙香、作曲家の弘田龍太郎、書家の手島右卿、川谷横雲らもいます。歴史と文化的風土、自然恵まれた郷土の魅力を発信、アピールすることで未来を背負う若者たちに安芸への愛着と自信を深めてもらうこともできると思うのです。

母校は二年後に開校百二十年を迎えます。同窓会では同窓生名簿や記念誌の発刊など記念行事を計画しています。この「節目」を迎えるに当たって、母校とふる里をもう一度見直し、新しい出発点にしたいものです。終わりに、安芸中・高校のますますの充実・発展と同窓生の皆様のご活躍、ご健勝を祈念申し上げ、ご挨拶といたします。

総会に先立ち、今回の記念講演には安芸高校教諭大和田 彩氏（第四十八回 平成九年卒）をお招きし、「インディアナで学んだこと」と題してお話をお聞きしました。氏は平成二十三年に母校安芸高校に着任し、英語教諭として後輩への指導にあたっておられますが、昨年度の夏から十か月間アメリカのインディアナ州立大学へ派遣留学されました。その時の経験をアメリカの最新事情として、さまざまな角度からアメリカの人々の考え方や生活実態を映像や写真を交えてお聞きすることができました。

総会では、半田会長による議事進行のもと、西澤邦輔顧問をはじめ、東京同窓会の柏戸正英会長、関西同窓会の水上忠義会長にご挨拶をいただき、事務局から平成二十

八年度会務報告、経常会計並びに特別会計決算報告が行われた後、平成二十九年度事業計画、経常会計予算並びに特別会計予算等の審議が行われ了承されました。また、本年度は、役員改選期に当たり、本部役員、常任理事、理事の各役職について事務局より提案、了承されました。

懇親の席では、横山幾夫安芸市長にご挨拶を頂戴し、小松敏伸副市長（第二十二回昭和四十八年卒）に乾杯の音頭をとっていただき和やかな宴を満喫することができました。宴もたけなわとなる中、恒例の旧制安芸中、安芸高等女学校、安芸高校歌を参加者一同合唱し、盛会の内に本年度本部総会を終りました。

おわりに、記念講演講師として事務局からの依頼を快諾いただき、日々の公務に慌ただしく多忙であるにもかかわらず、母校安芸高校に深い愛情と感謝の心をもって講演していただいた大和田彩氏に心からお礼を申し上げます。ありがとうございました。

総会日程

- | | |
|----|--|
| 日時 | 平成29年7月22日(土) 午後2時30分～ |
| 場所 | 安芸市 ホテルタマイ |
| 講演 | 演題「インディアナで学んだこと」
講師 大和田彩氏(第四十八回平成九年卒) |
| 総会 | |
| 1 | 開会挨拶 |
| 2 | 会長挨拶 |
| 3 | 学校長挨拶 |
| 4 | 各支部役員挨拶 |
| 5 | 議案
第一号議案 平成28年度会務報告の件
第二号議案 平成28年度経常会計並びに特別会計決算報告の件
第三号議案 監査報告の件
第四号議案 平成29年度事業計画(案)の件
第五号議案 平成29年度経常会計予算(案)並びに特別会計予算(案)の件
第六号議案 その他 |
| 6 | 閉会挨拶 |

同窓会総会記念講演

演題 インディアナで学んだこと

講師 大和田 彩氏 (第四十八回 平成九年卒業)

【講演要旨】

フルブライト語学アシスタント(FLTA)プログラムの一員として、平成二十七年八月から二十八年五月までの十か月間、アメリカ中西部インディアナ州にあるインディアナ州立大学にて、英語教授法を学びながら日本語教師として勤務してきました。今回、その時の体験やそれを通して学んだこと、感じたことをお話しします。

まず、年度途中の中途半端な時期に、十か月もの長い間学校を離れて研修を受けることを許可してくださった教育委員会、学校長はじめ関係の方々、そして家族に感謝を述べておきたいと思います。本当にありがとうございました。

今年で英語教員になり十四年目になりますが、大学では異文化間コミュニケーションを専攻し、教員免許は取ったものの、常に自分自身の指導力や英語力に不安を持ちながら授業をするのを苦痛に感じていました。そういった中で、教育委員会からの書類の中でこのプログラムの要項を見つけ、周囲と相談した上で応募を決めました。

また、「日本語を教えながら」というプログラムの特徴も魅力でした。大学四年生の時に大学の副専攻課程で日本語教授法を勉強したのちに、ラオスの日本語学校に就職しました。日本語教師としての一步を海外で踏み出したつもりでしたが、すぐに病気になる、タイに運ばれて二週間入院した

のちに、たった二か月で日本に帰国しました。そういった過程を経て、色々なめぐりあわせで英語教師になったため、「日本語教師になるという夢を、ほとんど何もできないまま諦めてしまった」という思いがずっとありました。そこで、このプログラムで夢をもう一度叶えることができるとも考えました。

インディアナ州は、アメリカの中西部にあります。シカゴがあるイリノイ州と、オハイオ州に挟まれています。インディアナを形容するときに、「In the middle of nowhere (何にもない場所)」という言葉をよく聞きました。実際、見渡す限り平地で、例えばアリゾナ州のセドナやグランドキャニオン国立公園に代表されるような雄大な自然の美しさを満喫できるような場所はありません。有名な観光といえば、インディアナ州最大の都市・インディアナポリスで行われる、一年に一度のインディ500というカーレースくらいではないでしょうか。学生が自虐的に「ここには何もないから」と言うのをよく聞きましたが、私自身は特に不満はありませんでした。ただ、山に囲まれて育ったため、全く山のない光景というのはいつも変な感じがしていました。

私が勤務・通学したインディアナ州立大学は、中レベルクラスの公立大学です。アメリカの私立大学は学費が非常に高く、学校にもよりますが年間二〜四〇〇万円といっ

た学校もあります。州立大学は、日本と同じで家が州内だと学費が安くなるので、ほとんどが州内の学生です。私がこのように限られた環境で経験したこと全てがアメリカ全体の特徴とはもちろん言えないと思いますが、一つの体験談として聞いてもらえればと思います。

日本は地震大国で、避難訓練といえば地震あるいは火災ですが、銃社会のアメリカではアクティブシューターの避難訓練があります。放送があると、教室の電気を消して鍵をかけ、全員が一か所に固まらないように（一気に撃たれないように）部屋の中で姿勢を低くします。訓練が終わると、「先ほどの訓練で〇名の死者が出ました」という放送があります。また、私がお世話になった大学教授の息子さんの通っていた大学寮で、息子さんの家庭教師の学生が撃たれて亡くなったということを聞きました。それ以外でも、同じ地区の高校で、（実際にはいたがずらでしたが）銃を持った人物が侵入したという通報があり、生徒が何時間も食堂に避難しなければならなかった。といったことがありました。

それ以外でも大学の校舎に爆弾を仕掛けたという通報があり、授業が半日休校になるといったこともありました。私は、日本ではなんだかんだで卒業後の一年間含めて五年間大学に通いましたが一度もそういったことはなかったのです。銃のある社会の様子を、身をもって感じたことでした。

また、何か学内や近隣で事件があるとメールで連絡が来るようになっていましたが、かなり頻繁に暴力や盗難の連絡が来ていたので、地域にもよると思います。安芸と比べると治安は格段に悪かったです。また、アメリカの大学には交番のようなものがあり、銃を持った警官が常にキャンパスに駐在しています。いくら近くても、小学

生が一人で歩いて学校に登下校するという
ことはありえませんが、中高校生はスクールバ
スや親の車で学校に通います。そういった
環境で生活するので、多少の不便さは感じ
ましたが、国や文化が違うのだから「日本
はこうなのに」「安芸は安全なのに」など
と不満に思うことはありませんでした。何
より、夜遅くなった場合や学校の行き帰り
など、すぐに同級生や先生方が「車で送る
よ」と言ってくれたので助かりました。

次に大学での私の仕事ですが、内容は主
に以下の三つでした。

- ① 大学生に日本語初級ⅠとⅡを教える。
- ② 日本語教師として日本に関するイベン
トを企画・運営する。
- ③ 学生として大学院で英語教授法や語学
に関する授業を各学期に二つずつ受け
る。

① 日本語を教えることの難しさは、何よ
りもアルファベットの違いです。英語では
a—zまでのアルファベット二十六文字を
使って単語を作りますが、日本語ではひら
がな、カタカナ（これらを日本語アルファ
ベットと言います）、漢字と三種類ありま
す。しかも中国語では一つの漢字の発音は
基本的に一つしかないのに対し、日本語の
漢字には音読み、訓読み、いくつもの読み

方があります。英語話者にとって日本語は
習得が非常に難しい言語であるという調査
結果もあり、学生は実際にとても苦労して
いました。

② 学内の文化的な行事において日本語テ
ーブルを設けたり、日本文化のイベントを企
画したりといった活動も任せられました。
とはいえ私一人ではなく、日本人留学生や
日本語の授業を受けているアメリカ人学生
が手伝ってくれたので、皆と一緒に考えて
実施しました。そこで、日本のどのような
文化に興味を持ってくれるか、どのような
料理を食べてみたいかなど、学生に聞いて
みたところ、意外と盛り上がったのが小物
ではけん玉、名前に漢字を当てて習字で書
くカードです。食べ物のリクエストを聞い
た時には「カレーが食べてみたい。日本の
カレーは、他のカレーとは違うと聞いたか
ら」と言われました。カレーといえばイン
ド料理ですが、日本式のカレーは当然本場
のものとは違っていて、かえてそれが興
味を引くのだなと少し驚いたことでした。

③ FLTAプログラムのもう一つの特徴
は、大学あるいは大学院で英語教授法の授
業を受けられるというものです。私の場合、
大学院の講座を受けることになっていまし
た。他の学生と比べて英語力・知識ともに
明らかに不足していたので、とても苦労し
ました。何より、本場の英語に触れたこと
がなかったため、スピードについていけず、
更に自分の意見を言うのが怖くて、はじめ
の二か月は授業についていくのに必死で、
ひたすら黙って聞かざる英語を聞いて
いました。慣れてきてからは試験やレポー
トでもそこそこの点数を取れるようになり、
音韻論では最後、サブレポートとして音声
学的に見た土佐弁について書きました。土
佐弁は、母音がはっきりしていて、例えば
「高校生」だと、標準語では「こーこーせ

い」と発音されますが、土佐弁話者は「こ
うこうせい」と母音を明瞭に発音するため、
比較的聞き取りやすいという特徴がありま
す。

学校生活以外では、地域の活動にも参加
しました。大学の近くのベトナム系中国人
のリーさんが開催する料理教室でアシスタ
ントをしたり、日曜日には知り合いになっ
た宣教師の御夫婦と教会に行き讃美歌を
歌ったり、牧師さんの話を聞いたりしまし
た。アメリカの寄付文化はかなり規模が大
きく、寄付された物だけを売っているお店
があったり、毎週水曜日には無料で食事を
させてくれたり、困っている人のために物
を寄付する、何かをふるまうといったこと
が当然のように行われています。滞在中何
度も教会に通い、聖書を読む教室に参加し、
神様の素晴らしさについて色々話を聞き
ましたが、小さいころからの教育でアミニ
ズム信仰が根付いているのか、何度誘われ
ても「神を信じる」というキリスト教には
心惹かれませんでした。とはいえ、キリス
ト教の考え方は興味深く、尊敬できる面も
ありました。

他には、滞在中の一大イベント、大統領
選についてですが、選挙の当日は図書館で
「選挙を見ながらピザを食べて、ラッフル
（宝くじのようなもの）をしよう」という
学内イベントが行われ、大学生はホールで
食べ放題のピザ（行事の度にピザ食べ放題）
を食べながら番号くじをして、テレビを眺
めていました。私の周りではトランプサポー
ターは一人もいませんでしたが、実際には
インディアナでの票を獲得しましたし、潜
在的なサポーターは相当数いるだろうと思
います。ちなみに現在の副大統領は元イン
ディアナ州知事です。選挙後は各地でデモ
が行われ、空港でも移民政策に反対するデ

モに出くわしました。「女性の行進」がワ
シントンDCで行われたときに誘われて行
進inテレポートに参加しましたが、実際
に集まっていたのはかなりの高齢の女性ば
かり、人数も少なく、日本と同じく、若者
の政治への関心の薄さを感じたことでした。

インディアナは保守的で閉鎖的という人
もいるというのは最初に述べたとおりです
が、実際に人種差別的なものはあったのか
についてお話しします。私自身は差別的な
言葉や行動をとられたことはありませんで
した。他の日本人も同じだと思います。テ
レポートは田舎の小さな町ですが、それ
でもトヨタ、ホンダ、マツダと、三つのデー
ラーや工場があります。「きれいでまじめ」
という印象を持っていてくれたので、職場
の机やアパートはいつもきれいに、締め
切りや宿題などを守り、時間に正確にと、
日本のイメージを壊さないように、ちょっ
と頑張りました。何より、そういったイメ
ージを作り上げたこれまでの日本人に感謝の
気持ちわき、日本人であることに誇りを
持てるようになりました。

けれど、移民のバス運転手の外国語なま
りの英語を真似して馬鹿にしたり、イスラ
ム教の女性が被るヒジャブに対して暴言が
あるので気を付けてといったメールが届い
たり、また、黒人やアジア人に対する暴言
や差別行動などの事例が多数紹介されるな
ど、差別とは無縁の国ではありません。日
本人を含むアジア人は特に差別の対象にな
るようですが、人種差別というものは自分
自身の努力や生き方ではなく、偶然生まれ
持ったものを誇ることでしか自信が持てな
い、悲しいものだと感じました。

人種といえば、滞在中、一番親切にして
くれたのはどこの国の人ですかと聞かれた
ら、迷わず「中国人」と答えます。クラス



安芸高等学校同窓会開催される

(高女第二十三回・昭和二十年三月卒業)

平成二十九年十一月十一日(土)旧制安芸高等学校卒業生の同窓会が改築された安芸高校南舎において開催されました。

昭和十九年から二十年七月の終戦直前まで学徒動員され、太平洋戦争真只中の激動の時代をともに過ごした二十名の学友が集いました。和やかなうちに会が進み、お一人お一人のご挨拶がありました。「九十歳まじかとなる今日まで、友として親しくお付き合いいただき有難うございました」と異口同音に感謝を述べられる皆様の姿や思い出深い数々の合唱に、同席させていだいた事務局一同熱いものがこみ上げるひと時を過ごさせていただきました。ありがとうございました。



高知県立安芸高等高女学校 昭和20年3月卒業生 同窓会



平成29年11月11日
於 安芸高校

メイトや偶然知り合いになった人、どの中国人も困った時にはすぐに駆け付けてくれ、いつも気に掛けてくれました。アメリカ留学しているのは中国の富裕層の一人っ子がほとんどだと聞きましたが、彼らは中国人コミュニティを作り、皆で助け合って留学生を送っています。同じアジア人ということなのか、日本人にもとても親切です。ただ、そのせいでなかなか英語が上達しない人が多いようですが、中国人の無償の優しさには正直驚きました。

よく話を聞いてみると、母国ではいつも家政婦さんが身の回りのことをしてくれていた、買い物もしたことがないし、料理も掃除もしたことがないことでした。彼女は帰国後、また家政婦さんのいる生活に戻るので、特に問題なく生活が送れることでしょう。

人々の行動や生活には文化的背景は密接に関係していることがあり、特に外国人となるとその違いが顕著なので、とても興味深かったです。個性によるものという部分もありますが、同じ国の人間が集まると、やはり特徴があって、国民性を見ることができました。エジプト人の例でも、背景を知ること、一概に「だらしない人」と見

るのではなく、そういった理由があるのだなという目で見ることができました。今考えると私も色々思われていたんだろうなと感じますが、怖くて聞いていないので分かりません。

私が渡米している間に、息子の詩が「やまも」という高知県の小学生の詩集に載りました。その内容が「家族が寂しがるから、僕はアメリカにはいかない」といったもので、家からのメールでそれを読んだとき、とても申し訳ない気持ちになりました。「家族をおいて海外へ長期留学などありえない」と言われたこともありましたが、家族や周囲の方々の多大な協力と理解のおかげで様々な経験ができたこと、改めて感謝します。

後日談ですが、「アメリカには行かない」と言っていた息子が、ある時の文集で「お金をためてお母さんのように外国に行って勉強をする」と書いていました。未来は分らないし、実際にどうなるかも分からないですが、色々な人の、色々な生き方の中で、こういった挑戦もあるというものを見せられたのだとしたら、ありがたいことかなと思います。

ご清聴ありがとうございました。



安芸高校歌合唱 ～伝統を繋ぐ～



安芸高校歌合唱・本部



旧中校歌合唱・関西



高女校歌合唱・本部



安芸高校歌合唱・東京



高女校歌合唱・東京

社会に貢献する同窓生の活躍

平成29年度 安芸市民賞受賞

安芸市の市政・産業・教育文化・公共福祉などで功績の顕著な人物や、市民の模範となる行為があった人物を表彰する平成29年度「安芸市民賞」に本校同窓生 山内正昭氏が選ばれました。

長年にわたる教育文化振興と社会福祉増進へのご貢献に対する同賞受賞を、心からお祝い申し上げます。

※ ※ ※



山内 正昭 氏

やまうち まさあき

昭和37年3月卒
高商6期生

山内氏は、40年という長きにわたり安芸市行政に携わり、強い責任感をもって住民の福祉増進のために尽力されました。

この間、軟式野球の競技者・指導者・審判員としての経験や知識が評価され軟式野球連盟に加入。以来45年間、県下の少年野球から社会人野球の審判を務められる中、青少年の健全育成や指導者の育成など地域スポーツの振興と普及に尽力されました。また、学生野球はもとより、プロ、社会人野球にも精通され、キャンプ誘致や球場施設設備への助言など本県の野球振興に大きく貢献されました。

近年は、安芸市体育会会長、安芸市スポーツ振興審議会委員の要職を歴任し、生涯スポーツや市民体育の振興並びに安芸市スポーツのまちづくり推進に大きく貢献されています。

また、12年間にわたって穴内公民館長を務められ、地域コミュニティー力の向上や地域防災や福祉振興と増進に尽力されています。

平成29年度同窓会理事

	常任理事	役 職	氏 名	卒 業 年
1	○	顧 問	西村 俊彦	旧中 37 (S.16)
2	○	〃	西澤 邦輔	旧中 42 (S.20)
3	○	会 長	半田久米夫	高普 7 (S.31)
4	○	副 会 長	長澤 千加	高普 7 (S.31)
5	○	〃	曾我 章	高商 10 (S.41)

	常任理事	役 職	氏 名	卒 業 年
6	○	副 会 長	小松 孝	高普 17 (S.41)
7	○	〃	樋口 孝子	高普 21 (S.45)
8	○	〃	門脇 茂利	高普 24 (S.48)
9	○	監 事	谷口 美洋	高普 14 (S.38)
10	○	〃	佐々木 愛	高定 19 (S.43)

	常任理事	役 職	氏 名	卒 業 年
11	○	理事(旧女)	佐藤 満子	旧女 23 (S.20)
12		〃	北村霞代子	旧女 24 (S.22)
13		理事(高校)	有澤 駒雄	高普 2 (S.26)
14		〃	仙頭 一良	高普 2 (S.26)
15		〃	池田 文七	高普 3 (S.27)
16	○	〃	富田 哲郎	高普 3 (S.27)
17		〃	植田 康夫	高普 3 (S.27)
18		〃	有沢 清信	高普 6 (S.30)
19		〃	織田庄之佑	高普 6 (S.30)
20	○	〃	井津 哲彦	高普 6 (S.30)
21		〃	井上 正道	高普 7 (S.31)
22		〃	杉本 圭弘	高普 7 (S.31)
23		〃	富田 義輝	高普 7 (S.31)
24		〃	仙頭 健子	高普 7 (S.31)
25		〃	五百蔵 溜	高普 8 (S.32)
26		〃	小松 秋秀	高普 8 (S.32)
27		〃	筒井 泉	高普 1 (S.32)
28		〃	胎中 克彦	高商 2 (S.33)
29		〃	藤島 善之	高普 10 (S.34)
30	○	〃	小原 章	高普 10 (S.34)
31		〃	足達 雅彦	高普 11 (S.35)
32		〃	有光 忠昭	高普 12 (S.36)
33		〃	井上 勝二	高普 12 (S.36)
34		〃	長野 和賀	高普 12 (S.36)
35		〃	浜川 和彦	高普 13 (S.37)
36		〃	手島 敬子	高普 13 (S.37)
37		〃	有光 健夫	高普 14 (S.38)

	常任理事	役 職	氏 名	卒 業 年
38		理事(高校)	阿部望東男	高商 7 (S.38)
39		〃	白川 昌弘	高普 15 (S.39)
40		〃	曾我 幹雄	高普 15 (S.39)
41	○	〃	広松紘三郎	高普 15 (S.39)
42		〃	福留史満子	高普 16 (S.40)
43		〃	西岡 真喜	高普 17 (S.41)
44		〃	小原 重松	高普 18 (S.42)
45		〃	小松むつ子	高普 18 (S.42)
46		〃	有沢精一郎	高商 11 (S.42)
47	○	〃	浜川 洋	高普 19 (S.43)
48		〃	東 博幸	高普 19 (S.43)
49	○	〃	西岡 良介	高定 10 (S.44)
50	○	〃	森尾 傳	高普 20 (S.44)
51		〃	須賀 和男	高普 20 (S.44)
52	○	〃	大井 範男	高普 20 (S.44)
53		〃	山崎 豊	高商 13 (S.44)
54		〃	吉岡 成	高普 13 (S.44)
55		〃	石建 守	高普 21 (S.45)
56		〃	富田 毅	高普 22 (S.46)
57		〃	佐々木範明	高普 24 (S.48)
58		〃	佐藤 章	高普 24 (S.48)
59		〃	萩野 淑子	高商 24 (S.48)
60		〃	古井 和広	高商 18 (S.49)
61		〃	中川 敬三	高商 18 (S.49)
62		〃	戸田 浩	高普 26 (S.50)
63		〃	前田 信幸	高普 26 (S.50)
64		〃	島津 和弘	高普 27 (S.51)

	常任理事	役 職	氏 名	卒 業 年
65		理事(高校)	畠中 龍雄	高普 28 (S.52)
66		〃	門田 禎子	高普 28 (S.52)
67		〃	松本 健	高普 29 (S.53)
68		〃	横田 毅	高普 30 (S.54)
69		〃	畑中 英子	高普 30 (S.54)
70		〃	中井 秀次	高普 30 (S.54)
71		〃	安養寺 仁	高普 31 (S.55)
72		〃	小松 志乃	高商 24 (S.55)
73		〃	小松 司	高商 24 (S.55)
74		〃	藤田 剛志	高商 24 (S.55)
75		〃	柴原 享一	高普 32 (S.56)
76		〃	中島登喜雄	高普 32 (S.56)
77		〃	小原 昌信	高商 26 (S.57)
78		〃	正木 敏政	高普 33 (S.57)
79		〃	中山 良幸	高商 26 (S.57)
80		〃	岡村 明彦	高普 33 (S.57)
81		〃	川口多喜美	高普 33 (S.57)
82		〃	竹村 修文	高普 35 (S.59)
83		〃	清岡 直樹	高普 35 (S.59)
84		〃	川竹三千代	高普 37 (S.61)
85		〃	大坪 浩久	高普 38 (S.62)
86		〃	西岡 智子	高普 39 (S.63)
87		〃	清本 祥一	高普 39 (S.63)
88		〃	山崎 美和	高普 41 (H.2)
89		〃	岡村 佳子	高普 43 (H.4)
90		〃	廣末まどか	高普 46 (H.7)

関西同窓会総会

平成29年7月1日(土)
会場 大成閣(大阪市中央区東心斎橋)



各支部との交流

本年度も本部、各支部同窓会総会を通して、たくさんの同窓の皆様の交流が行われました。

どの支部も総会後の懇親会では、旧制安芸中学、安芸高等女学校、安芸高校歌を合唱し、旧交を温めました。全国各地で社会に貢献される同窓の皆様の今後益々のご健勝、ご活躍をお祈り申し上げます。

来年度は、全国四力所での同窓の集いが予定されています。たくさんの皆様のご参加を期待しています。

同窓会本部総会

平成29年7月22日(土)
会場 ホテルタマイ(安芸市)



東京同窓会総会

平成29年7月9日(日)
会場 アルカディア市ヶ谷(東京都千代田区九段北)



東海支部同窓会総会

平成30年2月4日(日)
会場 アイリス愛知(名古屋市中区丸の内)



高知支部同窓会総会

平成30年1月6日(土)
会場 高知会館(高知市本町)



平成29年度 各支部代表

東京同窓会長	柏戸 正英	高普2(S26)	〒260-0854 千葉県千葉市中央区長洲2-21-16
関西同窓会長	水上 忠義	高普2(S26)	〒638-0811 奈良県吉野郡大淀町大字土田 507-320
東海支部長	竹内 直彦	高普9(S33)	〒507-0826 岐阜県多治見市脇之島町 6-67-14
高知支部長	吉岡 成	商高13(S44)	〒781-0015 高知市薊野西町町 3-20-15

高知県立安芸高等学校過去3年間の合格状況（過年度卒を含む）

平成26年度合格者数				平成27年度合格者数				平成28年度合格者数									
国公立大学・大学校（18）				国公立大学・大学校（18）				国公立大学・大学校（24）									
広島大学	1	岡山大学	1	鳥取大学	1	東京学芸大学	1	岡山大学	1	愛媛大学	1	福井大学	1	岡山大学	2	徳島大学	1
香川大学	1	静岡県立大学	1	高知大学	3	高知大学	7	新見公立大学	1	高知県立大学	6	高知大学	7	高知県立大学	3	高知工科大学	8
高知県立大学	7	高知工科大学	3			高知工科大学	1					宮城大学	1	尾道市立大学	1		
関東・関東以北地区私立大学（8）				関東・関東以北地区私立大学（8）				関東・関東以北地区私立大学（22）									
専修大学	1	麗澤大学	1	帝京大学	4	早稲田大学	1	二松学舎大学	1	関東学院大学	2	早稲田大学	5	上智大学	2	明治大学	2
東海大学	2					拓殖大学	1	大東文化大学	1	流通経済大学	1	中央大学	1	法政大学	1	日本大学	2
						日本文化大学	1					東洋大学	2	東京福祉大学	1	帝京大学	1
												日本工業大学	1	文化学園大学	1	国際武道大学	1
												東京女子体育大学	1	帝京平成大学	1		
中京・甲信越・北陸地区私立大学（1）				中京・甲信越・北陸地区私立大学（2）				中京・甲信越・北陸地区私立大学（3）									
愛知学院大学	1			日本福祉大学	1	岐阜経済大学	1					名城大学	1	中京大学	1	大同大学	1
関西地区私立大学（37）				関西地区私立大学（17）				関西地区私立大学（17）									
立命館大学	2	神戸薬科大学	1	関西大学	2	関西大学	1	京都外国語大学	2	平安女学院大学	1	京都橘大学	1	関西大学	3	立命館大学	2
京都女子大学	1	龍谷大学	3	京都産業大学	1	関西外国語大学	1	大阪学院大学	2	帝塚山学院大学	1	近畿大学	2	大阪電気通信大学	1	大阪体育大学	1
甲南大学	1	京都外国語大学	2	武庫川女子大学	1	神戸女子大学	1	神戸芸術工科大学	1	近大姫路大学	2	大阪商業大学	1	大阪青山大学	1	桃山学院大学	2
同志社女子大	2	神戸女子大学	1	奈良大学	4	帝塚山大学	1	奈良大学	1	立命館大学	1	神戸学院大学	1	神戸女子大学	1	関西福祉科学大学	1
京都橘大学	1	神戸学院大学	1	大阪工業大学	1	関西学院大学	1	近畿大学	1								
桃山学院大学	1	近大姫路大学	1	大阪産業大学	1												
梅花女子大学	1	大阪経済大学	1	大阪女学院大学	2												
神戸医療福祉大学	1	四天王寺大学	2	大阪大谷大学	1												
宝塚大学	1	京都造形芸術大学	1														
中国・四国地区私立大学（27）				中国・四国地区私立大学（17）				中国・四国地区私立大学（22）									
美作大学	5	岡山理科大学	3	松山大学	3	美作大学	4	就実大学	1	岡山理科大学	3	就実大学	1	美作大学	5	岡山理科大学	4
川崎医療福祉大	1	四国学院大学	4	広島経済大学	1	吉備国際大学	1	福山大学	1	広島国際大学	1	広島国際大学	1	広島工業大学	1	広島経済大学	1
広島国際大学	1	安田女子大学	1	四国大学	2	広島工業大学	3	松山大学	3	四国大学	2	松山大学	3	四国大学	3	徳島文理大学	3
広島工業大学	1	宇部フロンティア大	1	徳島文理大学	4	四国学院大学	3	徳島文理大学	4								
九州地区私立大学（1）				九州地区私立大学（0）				九州地区私立大学（0）									
久留米大学	1																
公立短期大学・私立短期大学・短期大学校（19）				公立短期大学・私立短期大学・短期大学校（14）				公立短期大学・短期大学校（14）									
三重短期大学	1	倉敷市立短期大学	1	新見公立短期大学	1	ポリテクカレッジ高知	1	高知学園短期大学	8	大阪親愛女子学院短期大	1	高知学園短期大学	11	大手前短期大学	1	大阪青山大学短期大学部	1
ポリテクカレッジ高知	3	トヨタ神戸自動車大校	1	京都建築大	1	大阪国際大学短期大	1	湊川短期大学	1	美作大学短期大	1	高知県立農業大校	1				
高知学園短期大学	8	大阪国際大学短期大	1	徳島文理大学短期大	1	宮崎学園短期大学	1										
華頂短期大学	1																
各種・専門学校（32）				各種・専門学校（26）				各種・専門学校（28）									
高知病院附属看護学校	1	善通寺看護学校	1	幡多看護専門学校	1	幡多看護専門学校	1	高知県立農業大校	1	高知リハビリテーション学院	2	高知病院附属看護専門学校	1	幡多看護専門学校	1	高知工等技術学校	1
近森病院附属看護学校	3	高知リハビリテーション学院	3	土佐リハビリテーションカレッジ	5	土佐リハビリテーションカレッジ	6	龍馬看護ふくし専門学校	2	四国医療工学専門学校	1	高知リハビリテーション学院	1	土佐リハビリテーションカレッジ	4	近森病院附属看護学校	2
高知医療学院	1	四国医療工学専門学校	2	RKC調理師専門学校	1	高知医師会看護学院	1	高知福祉専門学校	2	高知開成専門学校	4	四国医療工学専門学校	2	龍馬看護ふくし専門学校	1	高知開成専門学校	1
四国医療専門学校	1	大阪文化服装学院	1	辻製菓専門学校	1	修成建設専門学校	1	大阪アニメーションカレッジ	1	関西総合リハビリテーション専門学校	1	高知開成専門学校	2	高知開成専門学校	1	大阪医療技術専門学校	1
大阪総合福祉専門学校	1	高知高等技術専門学校	2	大原簿記公務員専門学校	1	ヴェールルージュ専門学校	1	岡山理科大学専門学校	1	高津理容美容専門学校	1	大阪健康ほいく専門学校	1	辻製菓専門学校	1	ヴェールルージュ美容専門学校	2
大阪ECO動物海洋	2	アミューズメントメディア総合学院	1	東京ビジュアルアーツ	1							ESPエンタテインメント専門学校	1	神戸電子専門学校	1	西日本調理製菓専門学校	1
高知情報ビジネス	2	近畿測量専門学校	1									大村美容ファッション専門学校	1	高知公務員学院	1		
公務員（1）				公務員（5）				公務員（2）									
刑務官	1			高知市役所	1	馬路村役場	1	高知県警察	1	学校事務	1	馬路村役場	1				
				自衛官候補生	1	自衛隊一般曹候補生	1						1				
就職（4）				就職（8）				就職（6）									
【県内】				【県内】		【県外】		【県内】		【県外】							
城西館	1	日本郵便株式会社	2	株式会社土佐御苑	1	日本郵便株式会社	1	日本郵便株式会社	1	JR四国	1						
		JR四国	1	株式会社西日本セimus高知本部	1	株式会社エルセーヌファクトリー	1	四国調剤グループ	1	空港協力事業株式会社	1						
				有限会社ベークショップ	1	株式会社中山荘	1	黒潮カントリークラブ	1								
				株式会社フジムラ	1	株式会社西エアーセンター	1	株式会社マルナカ	1								

